

1. 件名：東京大学大学院工学系研究科原子力専攻の事業者防災訓練計画の概要説明について

2. 日時：平成30年2月23日（金）10時15分～11時10分

3. 場所：茨城県原子力オフサイトセンター 原子力防災専門官事務室

4. 出席者

原子力規制庁東海・大洗原子力規制事務所

小嶋原子力防災専門官、宮下上席放射線防災専門官

東京大学大学院工学系研究科原子力専攻

技術専門職員

5. 要旨

東京大学大学院工学系研究科原子力専攻が原子力災害対策特別措置法（以下「原災法」という。）に基づき実施する、事業者防災訓練の計画概要について説明を受けた。

主な内容は、以下のとおり。

（1）訓練実施日

平成30年3月16日（金）

（2）訓練想定

地震の発生に伴い、原子炉棟において原災法第10条及び第15条に該当する放射性物質の異常放出が発生することを想定

（3）訓練の重点

ア 新たな様式を使用した通報連絡

イ クリーンブース等を使用した除染

ウ プレス発表

東海・大洗原子力規制事務所からは、昨年度の訓練における主な反省事項に係る対応状況を確認したほか、今回の訓練で初めて実施する原子力規制庁緊急時対応センター（ERC）との常時電話接続による情報共有の実施要領について助言した。

また、今年度から3か年を対象とした防災訓練中期計画の説明を受け、中期目標を3年で段階的に達成するためには、各年度における到達目標の適切な設定が重要であることを助言したところ、事業者からは、計画に反映させる旨の回答があった。

6. その他

配付資料なし